

# 自己を拓く

令和6年4月12日  
進路だより3年生第3号

## スタサポの結果を返します

先日実施した「スタディサポート」の個人結果表を配布します。この結果表には、学力のことだけではなく、『弱点』や『これからどのように学習をすればよいのか』といったアドバイスが書かれています。結果表をよく読んで、これからの指針としてください。また、p10~p27には「学力アップのための問題集」がついています。この問題は一人ひとり違って、『弱点を克服するための問題』集です。きちんとやって学力をアップさせましょう。

## スタサポの分析

3年生のデータをまとめました。

全体的な学習時間は、昨年度卒業生よりも24分も少なく、国公立大学に合格している生徒の平均値との差がとても大きい。平日休日とも、あと60分以上学習時間を確保したい。

表にはありませんが、「家庭学習を全くしていない生徒」が全体の56%もいます。多すぎます！

ちなみに、昨年卒業した生徒も、家庭学習を全くしていない生徒がいましたが、3年生のこの時期に『このままではダメだ!』と気づいて、毎日勉強をするようになりました。希望する進路を実現させるためには、努力が必要です。

### ①学習時間

平日	今年の3年全体	29分
	昨年の3年	43分
	全国平均 (国公立大学合格者)	114分
休日	今年の3年全体	51分
	昨年の3年	76分
	全国平均 (国公立大学合格者)	205分

### ②生活リズム

	3年生全体	昨年2年生時
起床	6:46	6:39
出発	7:44	7:39
帰宅	18:15	18:11
就寝	23:38	23:37

## 分析の続き

帰宅してから寝るまでに5時間23分あります。この時間を有効に活用しましょう。そのためにも事前に計画を立てることが大切です。

## 部活と勉強の両立

両立が「うまくいっている」生徒は60.2%、逆に「学習に影響がある」と答えた生徒が33.7%いました。卒業生の中にも「部活をやりつつ、勉強も頑張った生徒」がたくさんいました。両立できるように工夫が必要です。

## 1年からの推移(グラフ)を見よう

個人結果表のp2には今までの結果がわかる折れ線グラフが載っています。左側が学力の到達度(学力)、右側が学習習慣の到達度(家での勉強時間)のグラフです。

この折れ線グラフを見ると、ほとんどの人が似た傾向にあります。

### その1

「学力面」では、昨年よりも下がり気味だが、逆に上昇している生徒もいる。この生徒たちは、普段から意欲的に学習をしていると思われる。

### その2

「学習習慣面」では、1年生の時は家での学習時間が確保できていたのに、徐々に減り始めて、今ではあまり勉強をしていない。

もちろん、たくさん勉強をしている生徒もいますが、学校生活に慣れてきたこともあり家での勉強時間が少ない生徒のほうが多いです。

今(今日!)、生活・学習習慣を切り替えないと手遅れです! 「家での勉強時間ゼロ」は絶対ダメ!

## 学力と勉強時間のバランス表

次にp2 右上の「学力・学習バランス」表を見てみましょう。  
下の表は3年生全員の分布図です。

高 い	S1																			
	S2																			
	S3																			
	A1																			
	A2																			
	A3																			
	学 力	B1									1									1
		B2					1		4	3	1	4								
		B3		1		3	6	4	6	12	7	5	6	2						
		C1			1		4	9	6	5	5	3	2	1						
		C2	1		3	3	9	4	10	8	3	1	4	1	1					1
		C3	1	1	4	7	7	5	4	5	4	1	3							
	低 い	D1		1	7	10	4	1	8	3	2		1	2	1					
		D2	2	5	2	2	5	2	5	5	2			1						
		D3	1	1	2		2	4		3	1									
	D3	D2	D1	C3	C2	C1	B3	B2	B1	A3	A2	A1	S3	S2	S1					

少ない ← 勉強時間 → 多い

学力・勉強時間とも平均は太線、C2とC3の間です。この太線を境にして、「左上」をタイプ①、「左下」をタイプ②、「右上」をタイプ③、「右下」をタイプ④とします。それぞれどんな特徴があるかという

左上が タイプ①	右上が タイプ③
左下が タイプ②	右下が タイプ④

タイプ①・・・勉強していないけど点数が取れている。しかし、今後は学力が下がる可能性がとても高い危険タイプ。

タイプ②・・・勉強してなくて、点数も取れない生徒。今後も同じ状況に陥り、悪いループから抜け出せない危険タイプ。

タイプ③・・・勉強していて、点数も取れている生徒。今後もその調子で高みを目指そう！

タイプ④・・・勉強しているけど、点数に結びついていない生徒。勉強の方法や集中力に問題あり。このままではいけないと気づこう。

さて、自分がどの位置にいるかチェックしてください。できるだけ右上のタイプ③に入れるようにしたいですね。タイプ②の生徒には危機感をもって頑張ってもらいたいのですが、それ以上に危険なのはタイプ①の人。『勉強をしなくても何とかできる』という気持ちだと、そのうちタイプ②に入ってしまいますよ。

## 学力と勉強時間のバランス表

スタサポや進研模試の結果表には「偏差値」の他に「GTZ」という指数が載っています。あまり聞いたことのない言葉ですが、国公立大学を目指すならB2以上の学力を目標にしましょう。また科目別でもGTZが出ていますから、「どの科目が苦手で頑張らないといけないのか」をしっかりと確認することが、学力向上のポイントです。

## ベネッセGTZ 参考表

	学習到達ゾーン	レベル	大学名
S	S1	超難関大	東京大・京都大
	S2	難関大	早稲田大・慶応大・大阪大
	S3	難関大	名古屋大・東北大・上智大・青山学院大
A	A1	難関大チャレンジ	筑波大・横浜国立大・中央大・立命館大
	A2	国公立レベル	静岡大・金沢大・南山大・
	A3		静岡県立大・三重大・愛知大・名城大
B	B1	国公立チャレンジ	山梨大・愛知学院大・愛知工業大
	B2		室蘭工大・常葉大・中部大
	B3		静岡理工科大・大同大
C	C1	四大チャレンジ	静岡産業大・愛知工科大
	C2		浜松学院大・岐阜協立大
	C3		頑張ってる
D	D1	とにかく頑張れ	がんばれ
	D2		ガンバレ
	D3		GANBARE